

二本松市社会福祉協議会
福祉教育指定校事業助成金交付要綱

〔平成19年4月1日
要綱第9号〕

(目的)

第1条 この要綱は、小学校、中学校及び高等学校（以下「学校」という。）の児童、生徒を対象として、社会福祉への理解と関心を高め、社会奉仕、社会連帯の精神を養うとともに、福祉教育・学習の機会を提供し、体験や交流活動を通して福祉の心を育てることを目的とする。

(実施主体)

第2条 この事業の実施主体は、指定を受けた学校とする。

2 指定を受けた学校は、全児童、生徒に福祉意識の高揚が図られるよう努められなければならない。

3 この事業の目的を達成するため、社会福祉法人二本松市社会福祉協議会（以下「本会」という。）は、学校等と緊密な連携を図り、事業の円滑な推進に努めなければならない。

(事業内容、指定期間及び助成金額)

第3条 事業内容、指定期間及び助成金の金額は、別表に定めるとおりとする。

(助成金の交付申請)

第4条 前条の規定による助成金の交付を受けようとする学校長は、助成金交付申請書(様式第1号)、事業計画書(様式第2号)及び収支予算書(様式第3号)を本会会長(以下「会長」という。)に提出しなければならない。

(助成金の交付決定)

第5条 会長は、前条の規定による助成金交付申請書等を審査の結果、当該申請に係る助成金を交付すべきものと認めたときは、助成金の交付を決定する。

2 会長は、交付決定の内容を助成金交付決定通知書(様式第4号)により、学校長に通知する。

(助成金の請求)

第6条 会長は、前条の規定による交付決定を通知した学校長から提出される助成金請求書(様式第5号)により、助成金を交付する。

(実績報告)

第7条 学校長は、3月末日までにこの事業を完了し、1月以内に事業実績報告書(様式第6号)、事業報告書(様式第7号)及び収支決算書(様式第8号)を会長に提出しなければならない。

(助成金の返還)

第8条 会長は、前条の規定による事業実績報告書等に基づき、助成金の使途等が、第3条に規定する事業内容と著しく異なるときは、助成金の全部または一部の返還を求めることができる。

(補則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は会長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年9月25日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

別表（第3条関係）

事業内容、指定期間及び助成金額

	助成対象事業内容	指定期間	助成金額
1	① 福祉学習（読本による学習、講話、福祉体験教室、手話、点字、アイマスク、車イス体験等） ② 高齢者、障がい者との交流（福祉施設訪問、友愛訪問、ふれあい活動、学校行事への招待等） ③ 地域住民との交流（住民と協働による福祉活動、文化伝承活動、郷土学習、地域特産品理解、農業体験等） ④ その他、会長が必要と認めた事業	2年	1校あたり、年額50,000円を上限とする。
2	① 校外での清掃・環境美化活動（花づくり、緑化、ごみ拾い等） ② 募金活動（赤い羽根募金、歳末たすけあい募金、ユニセフ募金等） ③ リサイクル・収集（書き損じはがき、使用済み切手、アルミ缶、ペットボトルキャップ、古紙等） ④ 広報・宣伝（壁新聞・ボランティア新聞づくり等） ⑤ その他、会長が必要と認めた事業	1年	1校あたり、20,000円を上限とする。

※助成金額については予算の範囲内において決定する。

福祉教育指定校事業助成金交付申請書

年 月 日

二本松市社会福祉協議会長 様

住 所 _____

学 校 名 _____

代表者名 _____ 印

年度において、福祉教育指定校事業助成金の交付を受けたいので、二本松市社会福祉協議会福祉教育指定校事業助成金交付要綱第4条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1. 助成金申請額 _____ 円

2. 添付書類
事業計画書（様式第2号）
収支予算書（様式第3号）

年度 事業計画書

（学校名 _____ ）

1 目標、方針等

--

2 重点事業（助成対象とする事業）

助成対象区分 (該当する□に☑)	「福祉教育指定校事業助成金交付要綱」第3条別表の □ 1の（ □ ①、□ ②、□ ③、□ ④） □ 2の（ □ ①、□ ②、□ ③、□ ④、□ ⑤） に該当
事業名	
対象児童 (学年及び児童数)	
事業のねらい	
事業（実践）内容	
実施上の工夫点 事業のアピール等	
期待できる効果	

3 年間計画

事業名	実施月日	内 容

年度 収支予算書

学校名 ()

【収 入】

単位：円

項 目	金 額	備 考
合 計		

【支 出】

単位：円

項 目	金 額	備 考
合 計		

年 月 日
二社協指令第 号

学校長 様

社会福祉法人二本松市社会福祉協議会
会 長 印

助成金交付決定通知書

年 月 日付で申請のあった福祉教育指定校事業助成金については、次のとおり決定したので、二本松市社会福祉協議会福祉教育指定校事業助成金交付要綱第5条第2項の規定により通知します。

助成対象 事業金額	円
助成金額	円
交付時期	

助成金請求書

金 _____ 円也

但し、 _____ 年度福祉教育指定校助成金として

上記のとおり、助成金を交付されたく、二本松市社会福祉協議会福祉教育指定校事業助成金交付要綱第6条の規定により請求します。

年 月 日

二本松市社会福祉協議会長 様

住 所 _____

学 校 名 _____

代表者名 _____ 印 _____

振込先金融機関名	
口座番号	
フリガナ 口座名義	

福祉教育指定校事業実績報告書

年 月 日

二本松市社会福祉協議会長 様

住 所 _____

学 校 名 _____

代表者名 _____ 印

年度において、福祉教育指定校事業を下記のとおり実施したので、二本松市社会福祉協議会福祉教育指定校事業助成金交付要綱第7条の規定により、その実績を報告します。

記

1. 添付書類

事業報告書（様式第7号）
収支決算書（様式第8号）
活動内容のわかるもの（新聞記事、写真等）

年度 事業報告書

（学校名 ）

1 重点事業報告

事業名	
対象児童 （学年及び児童数）	
事業（実践）内容	
実施上の工夫点 努力した点等	
事業の成果	
次年度の課題 （2年指定の場合）	

2 年間事業報告

事業名	実施月日	内 容

年度 収支決算書

学校名 ()

【収 入】

単位：円

項 目	金 額	備 考
合 計		

【支 出】

単位：円

項 目	金 額	備 考
合 計		